

ピングー展 ●

Pingu Exhibition



2022年 7月2日(土) → 9月4日(日) 休館日：月曜日 *ただし7月18日(月)祝は開館
尾道市立美術館

開館時間：午前9:00-午後5:00 *入館は午後4:30まで
観覧料：一般1,000円(800円)、高大生800円(600円) *中学生以下無料
*()内は前売料金 *70歳以上、各種手帳(ミライロID可)の提示により無料
*前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、啓文社各店、JR尾道駅内観光案内所、生協ひろしま
主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社
後援：広島県、尾道エフエム放送、ちゅピCOMおのみち、エフエムふくやま
協力：住友生命保険相互会社 企画協力：ピングー展実行委員会 ©2022 JOKER

 尾道市立美術館
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281

COCORONOMICHI

*COCORONOMICHIとは、一人ひとりが尾道市への愛と誇りを抱くことを目的とした「シビックプライド」キャッチフレーズです。

Pingu Exhibition

40周年記念
Pingu
40th
ANNIVERSARY

◀ピンガ、ピンダー
シリーズ5・第25話
「おさがせピンダー」
▶ロビ・ピンダー
イラスト画

スイスの映像作家オットマー・グットマンによって生み出された
ストップモーション・アニメーション「ピンダー」は、ペンギンの男の子ピンダーと
仲間たちが繰り広げるあたたかくユーモアのある物語で、世界中の人々に愛されています。

▲ピンダースタジオ
制作の写真メモ
▶絵コンテ
シリーズ2・第23話
「ピンガの幼稚園」
▼オットマー・
グットマン
制作進行
メモ

◀ピンダー
シリーズ5・第5話
「ピンダーと風」

▼ピンガ、ピンギ
シリーズ4・第5話
「ピンダーのサイクリング」

▶ピンガ
シリーズ1・第8話
「ピンガの迷子」

本展では、原作者オットマー・グットマン所縁の資料に加え、
当時スタジオで使われたクレイ人形やジオラマ、絵コンテ、
フィルムなど「ピンダー」制作の貴重な資料約400点を一堂に展示。
また、日本で制作された3DCGアニメーション「ピンダー in ザ・シティ」より
スペシャル新ムービーなどもあり、親子でワクワク楽しみながら新しい
ピンダーの世界を体験することができます。ここでしか見るることのできない
ピンダーの新しい魅力を探しに来てください。

ピンダーは、溢れる元気と好奇心いっぱいの心で、
毎日を楽しんで暮らしています。
決して優等生ではなく調子に乗って叱られたり、
寂しくて泣いてしまったりするピンダーの姿に、
大人の私たちが誰しも子供の頃に抱いた
懐かしい思い出が
盛り込まれています。

こどもと大人の鑑賞会

日時：7月31日(日)、8月28日(日)
午後2時～3時まで

対象：中学生以下
こどもたちを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料
をもとに、ピンダー展の作品を鑑賞していただ
けます。*付添いの方1名は入館無料。
*申込み不要。

ピンダーとピンガが
美術館に遊びに来るよ!

本展開催中に来館!
詳細が決まり次第、当館ホームページや
公式SNSでお知らせします。

<https://www.onomichi-museum.jp/>

ピンダーグッズが大集合!

Pingu
Exhibition

*デザインが変更になる
可能性がございます。



Pingu 40thフィギュア
ピンダー&ピンガ(2体セット)
宝物のぬいぐるみ 35,750円



リバティプリント
/フラットポーチ
1,980円



リバティプリント
/マチ付きポーチ
2,420円



リバティプリント
/ミニトートバッグ
3,300円



カリタHASAMI
ドリッパー
3,080円



ウォータードーム
3,850円

ご来館のお客様へご協力をお願い*軽度でも発熱や咳の症状のある方は入館をご遠慮ください。*入館の際には、マスク
の着用、検温、手指の消毒などをお願いしています。*他のお客様と2m以上の距離を保ってください。*展示室及びミュ
ージアムショップの混雑を緩和するため、入場制限を行う場合があります。*会期の変更及び関連行事の予定を中止、変
更する場合があります。最新の情報は美術館公式ホームページでご確認ください。 <https://www.onomichi-museum.jp/>

